部品の交換・購入について

●損傷した場合は、新しい部品と交換（有料）してください。
●お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
（ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照）

部品名（P.1「各部のなまえ」参照）		部品番号
コップタイプ		
コップ		BB618K01L-△△
中せん（せんパッキンつき）		S78-6C
ストロータイプ		
ふた・せん組（せんパッキンつき）		BB619K01L-△△
替えストロー（ストローセット・チューブ・ストローストッパーつき）	45サイズ	ST-04-6B
	60サイズ	ST-05-6B
共通		
せんパッキン		BB478039M-01
ベルト		BB454801N-△△

△△表示は部品色柄番号です。お求めの際は製品の色柄までご指定願います。（底面シールに表示）
<表示例>
SC-ZT45-RA ←色柄

●中せん・替えストロー・せんパッキンは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
●中せんなどの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換（有料）してください。
●補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター

フリーダイヤル 0120-345135
携帯OK

受付時間　9:00～17:00
月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）
●一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
…… TEL（06）6356-2451（有料）
●FAXでのお問い合わせ
…… FAX（06）6356-6143（有料）
製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043
大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

ホームページのご案内

象印マホービン　お客様サポート
https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/

●通信費はお客様の負担となります。ご了承ください。

象印マホービン株式会社

SC-ZT / D

ZOJIRUSHI

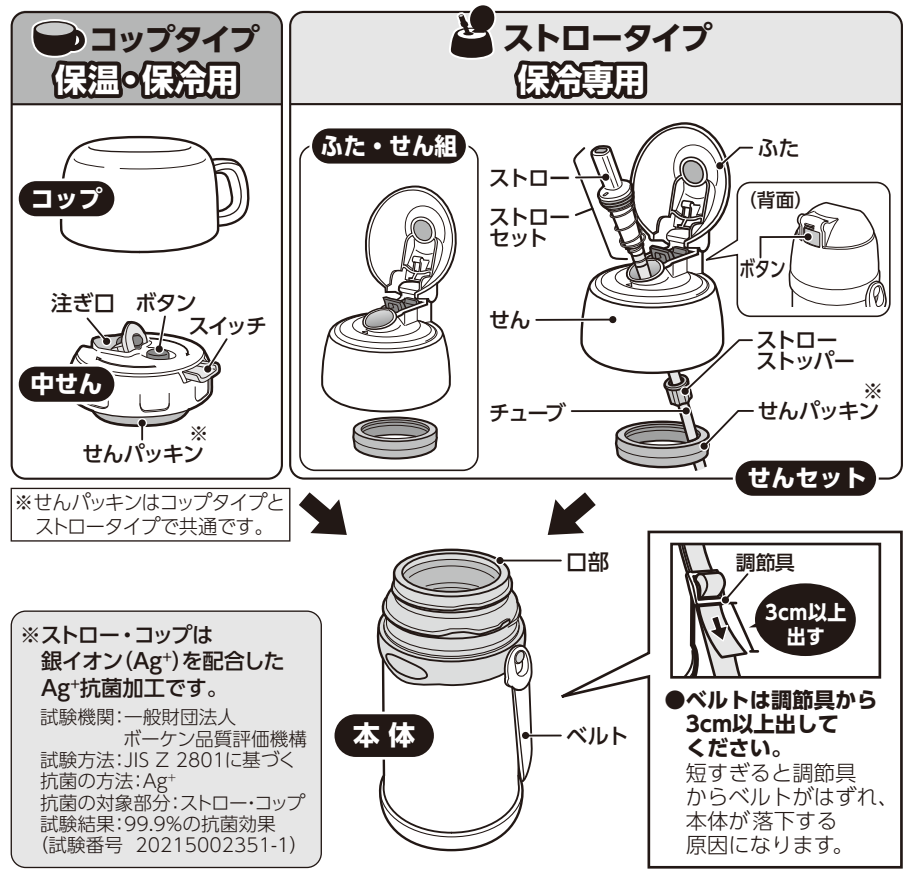
家庭用

取扱説明書

ステンレスボトル
SC-ZT 型

ご使用前に必ずお読みください。
お読みになったあとは大切に保管してください。
●ご使用ごとに各部品がつけられていることをご確認ください。

各部のなまえ



※ストロー・コップは銀イオン（Ag^+）を配合したAg^+抗菌加工です。
試験機関：一般財団法人 ボーケン品質評価機構
試験方法：JIS Z 2801に基づく
抗菌の方法：Ag^+
抗菌の対象部分：ストロー・コップ
試験結果：99.9%の抗菌効果
（試験番号　20215002351-1）

●ベルトは調節具から3cm以上出してください。
短すぎると調節具からベルトがはずれ、本体が落下する原因になります。

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。	⚠注意	軽傷または物的損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

⃠	してはいけない「禁止」内容です。	❗	実行しなければならない「指示」内容です。

⚠警 告

⃠ **保護者の目の届かないところで使用させない。乳幼児のいたずらには十分注意する**
やけど・けがなどの恐れがあります。

ストロータイプを使用する場合、熱い飲み物は絶対に入れない ストロータイプ
やけどなどの恐れがあります。

ベルトを首から掛けない
周囲のものに引っ掛かり、窒息する恐れがあります。

❗ **転倒したときにけがの恐れがあるため、次のことに注意する**
- **なるべくリュックサックなどに入れる**
- **ベルトを肩に掛けているときは走らない**
- **製品がおなかの正面にこないようにする**
- **遊具などで遊ぶときは製品を置いて遊ぶ**

⚠注 意

熱い飲み物を入れて使用する場合 コップタイプ

⃠ **●飲み物が飛び散る原因になるため、傾けた状態や、顔の近くで注ぎ口を開けない**

❗
- **●やけどの恐れがあるので注意する**
- **●飲み物を注ぐときは、急に傾けずにゆっくり傾ける**
- **●本体に飲み物を入れるときは、転倒しないように注意する**
- **●直接飲まずに、必ずコップを使用する**

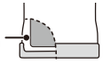
⃠ **製品専用の部品以外はつけない**

改造・分解修理はしない

製品を激しく振ったり、ベルトを持って振り回さない

⃠ **保温・保冷性能が低 下した製品は使用しない**

真空層から水の音がする場合は使用しない
真空層からしみ出た水を飲み体調不良を起こす恐れがあります。



顔などを近づけた状態でボタンを押さない ストロータイプ
ふたが開き、ストローが飛び出して顔などに当たり、けがをする恐れがあります。

ストローを噛まない ストロータイプ

せん・ふた・ストローを持って運んだり、振り回さない ストロータイプ
指を挟んだり、落としたりしてけがの原因になります。

落とすと危険なため、コップ・中せんを持って運ばない コップタイプ

ベルトに破れ・ほつれなどがある場合は使用しない
破れ・ほつれの箇所によっては、製品が落 下し、けがの恐れがあります。

飲み物の保温・保冷以外に使用しない

ストーブ・コンロなど火のそばに近づけない
やけど・製品の故障の原因になります。

電子レンジでの加熱はしない
火花が飛ぶ恐れがあります。また、変形・変色の原因になります。

直火（ガス台など）・電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない
火災・故障の恐れがあります。

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない
製品の破損、保温・保冷性能が低下する原因になります。

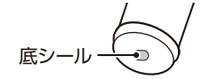
缶・びんなどを本体に入れない
変形し、故障の原因になります。

自動車走行中は飲まない

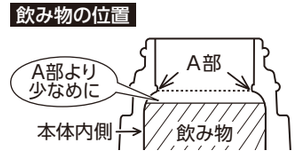
次の物は絶対に入れない
- **●ドライアイス・炭酸飲料など**
  本体内の圧力が上がり、中せん・せんセットが開かなかったり、圧力によっては飲み物がふき出たり、中せん・コップ・せんセットが飛ぶ原因になります。
- **●みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの**
  本体内側がさびたり、保温・保冷性能が低下する原因になります。
- **●牛乳・乳飲料・果汁など**
  腐敗の原因になります。
- **●果肉・お茶の葉など**
  詰まりや漏れる原因になります。

⃠ **本体の絵柄がはがれるため、つめや固いものでひっかいたり、こすったりしない**

本体外側の底に貼っているシールははがさない
故障の原因になります。



❗ **飲み物の量は図の位置までにする**
入れすぎると中せんのボタンが固くなったり、中せん（せんセット）をつけるとき、飲み物があふれる原因になります。
また、中せん（せんセット）内に飲み物が入り、あとから漏れ出すことがあります。入れすぎた場合は少量の飲み物を捨ててから、元通り中せん（せんセット）をつけてください。



せんセットは確実に組み立てた状態で本体につける ストロータイプ

中せんはせんパッキンを確実につけた状態で本体につける コップタイプ

ベルトは確実につけて使用する
製品が落 下し、けがの恐れがあります。

ベルトを使用するときは、ベルトが素肌に直接あたらないようにする
肌にこすれて、けがの恐れがあります。

飲み物が、漏れないことを確認してから使用する

飲み物はその日のうちに飲みきる
長時間放置した場合、飲み物が腐敗する原因になります。また飲み物がふき出たり、中せん・コップ・せんセットが飛ぶ原因になります。

使用後は製品を洗う
特にスポーツ飲料を入れて使用したあとは、すぐに本体内側・本体口部・中せん・コップ・せんセットをよく洗う
腐敗・カビ発生・におい移り・変色・漏れる原因になります。
また、本体のさび・穴あきの原因になります。

氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる
無理やり押し込むと製品が変形し、故障や漏れる原因になります。

万一の漏れや結露を防ぐために、バッグなどに入れるときは製品を縦にして入れる

保温時に、コップの内面に水滴がつく（結露する）場合がありますので、注意する コップタイプ

使い方

コップタイプ

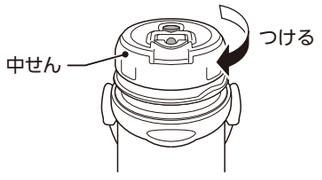
●ご使用前にお手入れ方法に従って十分に洗ってください。
●製品の破損や漏れる原因になるため、飲み物を注ぐとき以外は、注ぎ口を閉めた状態にしてください。
●中せんの取りつけ、注ぎ口の開閉のときは製品を立てた状態で行ってください。

1 本体からコップ・中せんをはずす

コップ・中せんを矢印の方向に回し、はずす

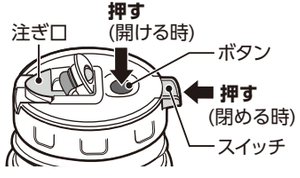
2 飲み物を入れ、中せんをつける

中せんを矢印の方向に回し、確実につける



3 飲み物を注ぐ

①飲み物を注ぐ場合は、中せんのボタンを矢印(⬇)の方向へ押し、注ぎ口を開ける
②製品を傾け、注ぎ口より飲み物を注ぐ
③注いだあとは、スイッチを矢印(⬅)の方向へ押して注ぎ口を閉める



●製品を傾けた状態で、注ぎ口を閉めないでください。
●飲み物を注いだあとは、製品を立てた状態で2〜3秒たってから、注ぎ口を閉めてください。
●コップの内側に飲み物の「しずく」が残ることがあるので、振り切ったあと、よくふいてください。

使い方 つづき

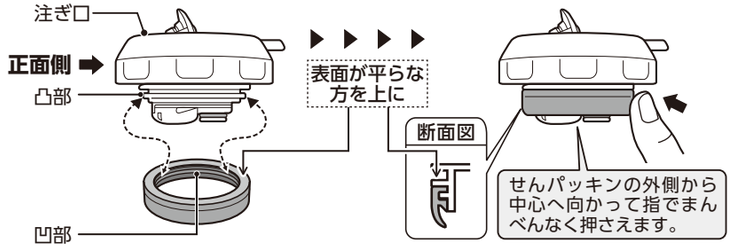
コップタイプ

せんパッキンのつけ方

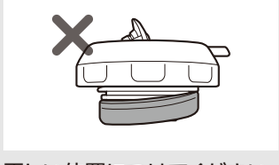
●中せんは分解しないでください。
●せんパッキンは、正しくつけてください。(作動不良・飲み物が漏れる原因になります。)

①中せんの正面側から先に、中せんの凸部とせんパッキンの凹部をあわせ、せんパッキンを正しい位置につける

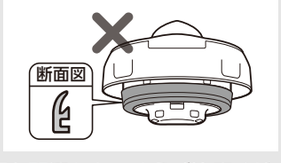
②周囲を押し込むようにしてつける



間違ったつけ方



正しい位置につけてください。



上下を間違わないようご注意ください。

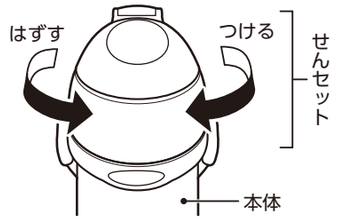
使い方 つづき

ストロータイプ ●絶対に熱い飲み物を入れて使用しないでください。

●ご使用前にお手入れ方法に従って十分に洗ってください。
●製品の破損や漏れる原因になるため、飲み物を飲むとき以外は、ふたを閉めた状態にしてください。
●製品の破損や漏れる原因になるため、せんセットはふたが開いた状態で、つけはずししないでください。
●せんセットの取りつけ、ふたの開閉のときは製品を立てた状態で行ってください。

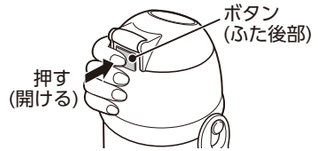
1 ①本体からせんセットをはずし、飲み物を入れる
②せんセットを確実につける

●氷を入れすぎると、チューブが折れ曲がり、飲み物が最後まで飲めないことがあります。
●せんセットはおとなの方がつけてください。



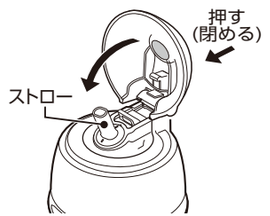
2 ふたを開けて飲み物を飲む

①ボタンの中央部を押し、ふたを開き、ストローを出す
●ふたを開けるときは、製品を両手で持ち、ボタンを押してください。
②ストローから飲み物を飲む



3 飲み終わったら、ふたを閉める

ふたの中央部を矢印の方向に押して、カチッと音がするまで確実に閉める
●ふたを閉める際、指を挟まないようご注意ください。
●ふたが確実に閉まっていないと、不意に開く場合があります。
●ボタンを誤って押さないように注意してください。

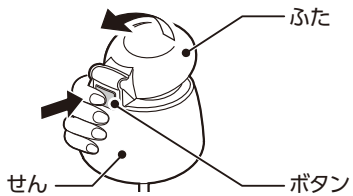


使い方 つづき

ストロータイプ

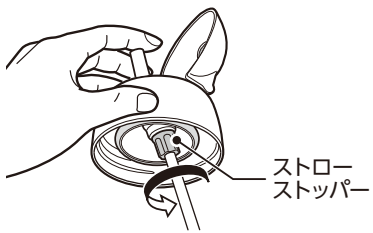
せんセットの分解方法

1 ボタンを押してふたを開ける

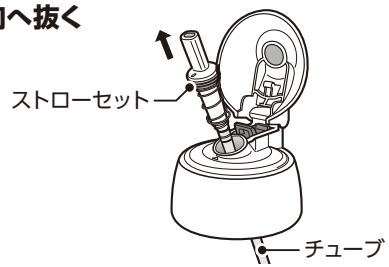


2 ストローの先を押し込みながら、ストローストッパーを矢印の方向に回し、はずす

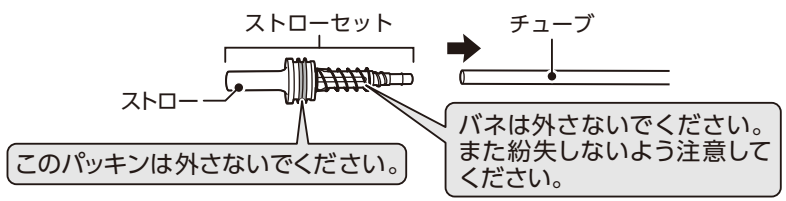
●ストローストッパーは紛失しないよう注意してください。



3 ストローセットを矢印の方向へ抜く



4 ストローセットからチューブをはずす



5 せんパッキンをはずす

使い方 つづき

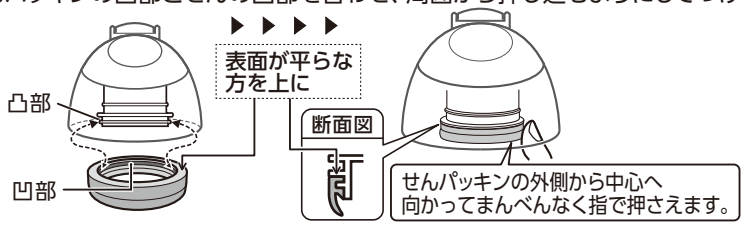
ストロータイプ

せんセットの組立方法

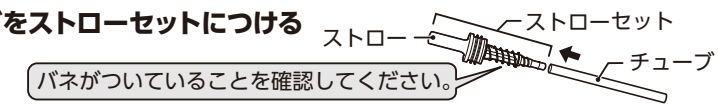
●ストローセット・ストローストッパー・チューブ・せんパッキンは、正しくつけてください。(作動不良・飲み物が漏れる原因になります。)

1 せんパッキンをつける

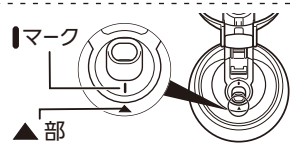
せんパッキンの凹部とせんの凸部を合わせ、周囲から押し込むようにしてつける



2 チューブをストローセットにつける

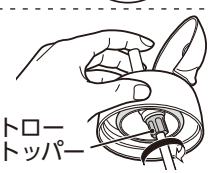


3 せんの▲部にストローの❙マークを合わせ、ストローを奥まで押し込む



4 ストローの先を押さえながら、ストローストッパーを矢印の方向に回し、つける

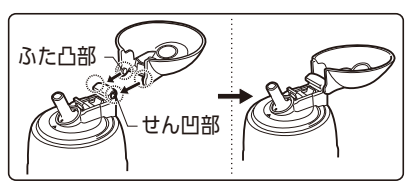
●ストローストッパーを強く回しすぎないでください。(変形の原因になります。)
●ストローストッパーはイラストの方向でつけてください。



5 ふたを閉じる

ふたがはずれたときは・・・

●ふたは右図のように矢印の方向に押すとはずれる構造です。はずれた場合は、右図のようにせんの凹部とふたの凸部を合わせてつけてください。



お手入れ

コップタイプ　ストロータイプ　共通

●におい・汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

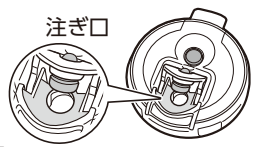
お手入れ時の注意

製品が損傷する原因になりますので、以下のことに注意してください。
●煮沸はしないでください。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しないでください。
●シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類（ナイロン・金属製など）・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などは使用しないでください。
●塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
●本体は丸洗いできますが、つけ洗い（水中に放置）はしないでください。
●本体内側を傷つけないように洗ってください。
●長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。

お手入れ方法

本体・コップ・せんセット・中せん

①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
②すすぎ洗いのあと、水気が残らないように乾燥させる
●本体のベルトははずしてからお手入れしてください。
●せんセット（ストローセット・ふた・せん・ストロートッパー・チューブ・せんパッキン）は分解した状態で洗浄、乾燥させてください。
●中せんはせんパッキンをはずし、それぞれ洗って乾燥させてください。
●中せんは注ぎ口（右図）もきれいに洗ってください。
●中せんは注ぎ口を開けた状態で振ってください。
●洗いにくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。
■お手入れのときは、「ピカボトルシリーズ ボトル用スポンジ」をご利用ください。（別売品）（下記 参照）



ベルト

柔らかい布をぬるま湯に浸し、固く絞ってからふく

赤さび状の斑点や水アカ	①食酢を約10%加えた湯を本体内側に入れる ②中せん・せんセットをつけずに30分〜1時間置く ③本体内側をよく洗う
茶しぶ・コーヒーのこびりついた汚れ（本体内側・中せん・せんセット）	■「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗浄剤」をご利用ください。（別売品）（下記 参照） ●洗浄のときは中せん・せんセットを本体からはずしてください。

ピカボトル シリーズ

■お手入れにはピカボトルシリーズをおすすめいたします。

商品名（ピカボトルシリーズ）		品番
ステンレスボトル用洗浄剤	パウダータイプ(10g×4包入り)	SB-ZA01
	タブレットタイプ(8錠入り)	SB-ZB01
ボトル用スポンジ		MB-AA01

故障かなと思ったとき

症　状	タイプ	原　因	処　置
中せんやせんセットから飲み物が漏れる	コップ	中せん・せんパッキンが正しく、しっかりつけられていますか。	パッキンの取りつけ位置や方向・浮きがないことを確認してください。（P.6「せんパッキンのつけ方」参照）
		中せん・せんパッキンが汚れていませんか。	お手入れ方法を参考にしてください。（P.10「お手入れ」参照）
	ストロー	ふた・ストローセット・せんパッキンが正しく、しっかりつけられていますか。	ふた・ストローセット・せんパッキンの取りつけ位置や方向・浮きがないことを確認してください。（P.9「せんセットの組立方法」参照）
		せんセット（ストローセット・ふた・せん・ストロートッパー・チューブ・せんパッキン）が汚れていませんか。	お手入れ方法を参考にしてください。（P.10「お手入れ」参照）
	共通	飲み物を入れすぎていませんか。	少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。（P.4 飲み物の位置 参照）
飲み物や本体内側・せんセット・中せんがにおう	共通	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・中せん・せんセットやパッキン類に茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	お手入れ方法を参考にしてください。汚れが落ちにくい場合は「ピカボトルシリーズ　ステンレスボトル用洗浄剤」をご利用ください。（P.10「お手入れ」参照）
中せんをはずすのがかたい	コップ	熱い飲み物を入れたことにより、製品内の圧力が上がるためです。	一度ボタンを押して、内圧を抜いたあとに、中せんをはずしてください。
保温(保冷)が効かない		十分に熱い（冷たい）飲み物を入れていますか。	十分に熱い（冷たい）飲み物を入れてください。あらかじめ本体に熱湯（冷水）を入れ、1分程度予熱（予冷）しておくと保温（保冷）に効果的です。
保冷が効かない	ストロー	十分に冷たい飲み物を入れていますか。	十分に冷たい飲み物を入れてください。あらかじめ本体に冷水を入れ、1分程度予冷しておくと保冷に効果的です。
中せんのボタンを押したときに「プシュッ」と蒸気が出た	コップ	熱い飲み物を入れたとき、内部の空気が温められて膨張し、内圧が上がるために起こる現象です。熱い飲み物を入れたあとは、注ぎ口を開けたまま中せんをつけ、しばらく（約20秒）おいてから注ぎ口を閉めてください。	
製品を振ると「シャカシャカ」という音がする	共通	保温・保冷効果を高めるために、本体内部に入れている金属箔がこすれて出る音です。異常ではありません。	